

輝け！シン尾花沢中

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

「元気なあいさつと笑顔」に込める思い

シン尾花沢中の「元気なあいさつと笑顔」の推進に関連する2名を紹介します。

■Mr. John Edwards, thank you for cheerful greetings.

毎朝のように、ランニングがてら尾花沢中学校に立ち（走り？）寄り、笑顔で元気にハイタッチしながら尾中生にあいさつしてくれる John Edwards さん。New York の Windsor 出身で、村山の教会で missionary（宣教師）をされています。

今朝、感謝の意を伝え、インタビューさせていただきました。

Q：You drop in Obanazawa Junior High School, and why do you say hello to students?

（尾花沢中に寄って、生徒にあいさつしてくださる理由を教えてください）

A：To help them start the day with smiles. When I give a cheerful "Good Morning", they give me smiles. (生徒の皆さんが笑顔で1日をスタートできるように手助けしたいためです。私が元気に「Good morning」と言うと、笑顔で返してくれます)

Q：What kind of thing do you expect of students in Obanazawa Junior High School?

（尾中生にどんなことを期待しますか）

A：Saying "Good morning" to me, and enjoying their school.

（「Good morning」とあいさつすることで、学校が楽しくなってほしいと願っています）

■「あいさつ輝き隊」バッジに、デザイン採用の3年3組：笹原幸華さん

必ず入れてほしい要素に入っている「目を見て」「笑顔」をイラストで表して、あいさつを通して気持ちのよい朝にできるよう、朝の色をイメージした水色の背景にしました。「Good morning!」の文字の色は、尾花沢中のジャージの色をイメージした緑色にしました。

1日のうち、何度もするあいさつを通して、お互いが気持ちよく生活できるようにしていくことが大切だと感じています。

自分が発したあいさつで、自分が考えたデザインで、シン尾花沢中がどんどん活気づいていく。そして、生まれた活気が学校からあふれ出し、地域をも元気にしていく…

「あいさつで地域を元気に！」壮大なプロジェクトはこれからも続いていきます。

【文責：校長 工藤雅史】

